

# 防根シート敷設手順

## 砕石下

防草効果を最大限に発揮するには敷き方も重要です。



### ① 施工前に草刈・整地を行う

雑草を刈り払い、浮き石などを取り除き平らにしてください。  
状況に応じて、雑木の繁茂している所は根を取り除き平らに整形してください。  
※雑木等の切り株が地上部より出ていると、防根シート敷設時にシート上に乗った際、突き破る恐れがあります。



### ② 防根シートを拡げ設置する(防根シートの重ねは10cm以上)

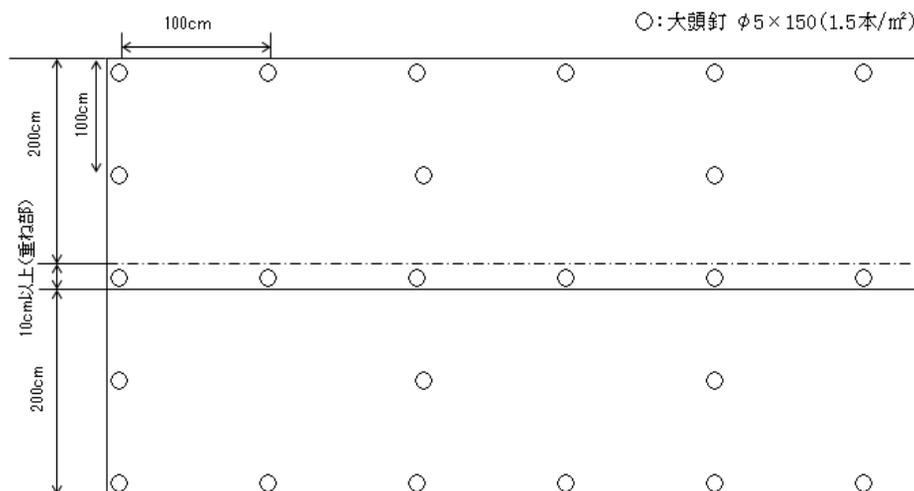
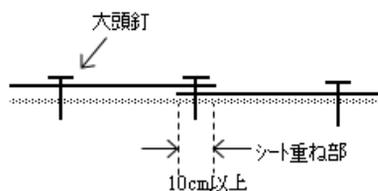
防根シートは地面に転がした面が表となります。シートと土が密着するように敷設してください。一度に拡げすぎると風に煽られ作業性が悪くなる場合があります。

1. 雨の流れ、風向きを考慮して、シート重ねの上下を決定してください。
2. 重ね部分は10cm以上設けてください。端部にU字溝やコンクリートブロックなどの構造物がある場合にも10cmの重ねを設けてください。
3. 障害物がある場合はシートをカットして対応してください。

### ③ 等間隔にマーキングを行い、止めピンで打設する

1. 巻尺などを用い打設標準パターン(下図)を参考にマーキングをしてください。
2. 防根シートの周りや重ね部は100cm間隔、内側は200cm間隔で打設してください。  
※シートの種類によって打設パターンが異なります。

<断面図>



### ④ 完成

シートのシワによる浮き上がりや止めピンの打設ミスが無いか確認し問題が無ければ完成です。

※砂利を搬入する際、車が乗り入れる場合は、アースシート1260を使用してください。  
ただし、旋廻するとシートが破れる恐れがありますのでご注意ください。



#### シート端部の固定方法 (シート際に立ち上がり部分がある場合)

1. 設置部の砂埃はきれいに払ってください。
  2. 構造物がある場合は防根シートを10cm重ねて接着させてください。
  3. アタッチまたはウレタッチをシートにねじ込ませるように手で押さえてください。
- ※端部処理後は剥離する可能性がある為、最後の工程とし、作業後は施工面を歩かないようにしてください。施工面が乾燥しているのを確認して施工してください。(濡れていると接着不良の原因になります)